



新型コロナ検査外来・感染症病棟

副看護部長 脇坂 清美

当院を受診される患者さんや御家族様、近隣の医療機関の関係者の皆様には、感染対策にご協力を頂きありがとうございます。そして地域の皆様、たくさんの温かい応援メッセージや支援を頂戴し、心より感謝を申し上げます。



当院は、2020年2月末に専用テントにて、新型コロナ検査外来を開設しました。同年の4月には第1波となるCOVID-19の流行に伴い、一般病棟と別棟にあった精神科病棟を新型コロナ専用病棟とし、児童精神科の患者さんには一般病棟に移動して頂きました。

そして4月23日に新型コロナ専用の病棟を立ち上げました。一般外来患者との動線を分けるための専用入口や専用病棟の一面に新型コロナ検査外来の移転を行い、病棟には必要な設備を増設し、新型コロナウイルス感染症の患者さんの受け入れを開始しました。また世の中では、オンライン授業やリモートワーク等の新しい生活様式の形が出来てきました。

しかし、8月の第2波、12月に第3波(1月7日現在 1日の国内感染者数7568人と最多)と感染拡大に伴い、感染防止のために患者さんにはご協力頂き、10月より当院での手術や上部内視鏡治療を受けられる方に、入院前PCR検査を開始しました。そして2月より全入院予定患者さんにも入院前PCR検査を開始することになりました。

このPCR検査外来・入院棟は、隔離されております。専門の医療スタッフが診療を行っており、一般の患者さんと院内で接することはありません。また院内の感染対策についても、万全を期しておりますので、ご安心ください。

新型コロナ対応看護師の仕事

新型コロナ検査外来を開設した当初は、感染管理認定看護師2名、院内感染管理認定看護師12名を中心に発熱のある外来患者さんの対応をしていました。現在は、感染管理認定看護師、院内感染管理認定看護師の指導を受けた看護師たちが、他部署より交代制で新型コロナ検査外来や病棟の勤務をしています。

新型コロナ検査外来では、患者さんからの外来予約の電話対応、患者さんが来院してからの問診、診察の介助の他にも、事務手続きや診察後の清掃まで看護師が行っています。

新型コロナ感染症病棟では、朝と夕方に医師や放射線技師、看護師とのカンファレンスを行い、入院患者さんの情報共有をしています。看護師は、防護服を着て、患者さんの清潔介助、検温、身の回りの環境整備、病室の清掃、診察の介助、隔離された患者さんの心のケア等を行っています。患者さんは外出ができないため、お買い物代行もしています。

今後は、看護師の業務負担軽減のために病棟内清掃を清掃業者が入ってもらえるようになります。本当に有難いです。

私たち医療者は、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願いながら、職責を果しております。地域の皆様におかれましても、引き続き感染予防のご協力をお願い申し上げます。

新型コロナ検査外来・病棟の様子

8:30と16:00に医師、看護師、放射線技師とカンファレンスを行い、情報共有をしています。カンファレンスには、必ずICT（感染防御チーム）の医師、感染管理認定看護師も参加するので、スタッフも安心して患者さんの対応ができます。



新型コロナウイルス感染症患者さんの対応は防護服を着て行っています。



新型コロナ検査外来



放射線技師

新型コロナウイルス感染症疑いで 受診を希望される方へ (新型コロナ検査外来)

・発熱、のどの痛み、倦怠感、頭痛、味覚障害、
空咳などが主の症状です。

必ず、お電話でご予約の上、ご来院ください。

Tel(直通) : 03-3429-1185

受付時間: 9:00~15:00(土・日曜、祝日は除く)

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

| | |
|---|--|
| <p>他の人と十分な距離を取る!</p> | <p>窓やドアを開けこまめに換気を!</p> |
| <p>屋外でも密集するような運動は避けましょう! 少人数の散歩やジョギングなどは大丈夫</p> | <p>飲食店でも距離を取りましょう! ・多人数での会話は避ける ・隣と一つ飛ばしに座る ・互い違いに座る</p> |
| <p>会話をするときにはマスクをつけましょう! 5分間の会話は1回の咳と同じ</p> | <p>電車やエレベーターでは会話を慎みましょう!</p> |

厚生労働省 厚生労働省 厚生労働省フリーダイヤル
厚労省 コロナ 検索 0120-565653

厚生労働省作成のポスター